

# 森林に関するTNFD情報開示の手引き（令和7年4月）

- 企業の経営は森林などの自然資本に依存し、また影響を与えており、その活動によっては、企業経営そのものの継続を難しくする一方で、経営リスクの回避につなげることもできます。
- 2023年9月に自然資本への関わりを評価して公表する「TNFD情報開示」のフレームワークが示され、企業の情報開示に向けた取組が推奨されています。
- 本手引きでは、企業活動と森林との関わりを適切に分析・評価するための具体的な方法を例示し、また、森林整備・保全や木材利用等に関する先駆的な企業の取組事例を紹介します。

## 対象者

- 持続的な社会・経済の発展に責任を有し、経営戦略の見直しを図る**全ての企業**（特に、林業・製紙パルプ・木材産業、建設・不動産、飲料の各セクターを例示）

## 企業活動と森林の多面的機能の関わり

- 森林は、適切に管理・利用されることにより、多面的機能が発揮されることを紹介
- 企業活動は、森林の有する多面的機能に依存し、影響を及ぼす関係にあることを解説



## 森林分野のTNFD開示の方法

- 我が国の森林の特性を踏まえたTNFD情報開示にあたっての**基本的な考えを提示**  
（①流域等の視点で一帯の生物多様性を高めること、②持続的な森林経営・木材利用により森林資源の保続とCO<sub>2</sub>の吸収・固定を図ること 等）
- 森林に関する**依存、影響、リスク、機会**を、**LEAPアプローチ**と開示推奨項目に沿って整理  
（森林整備による水源涵養、再造林が担保された木材調達、木材利用による炭素貯蔵 等）
- 森林の多面的機能発揮に関する企業の**取組事例**を紹介  
（ランドスケープアプローチ・森林資源の保続・地域の木材利用 等）
- TNFD提言に沿った情報開示にあたっての**留意事項**やツール等を紹介

## サステナビリティファイナンスの動向

- TNFD開示情報に関する**金融機関や投資家の取組事例**を紹介（企業情報開示に対する評価状況 等）

### TNFD情報開示に参考となるガイダンス等

建築物への木材利用に係る評価ガイダンス



森林の生物多様性を高めるための林業経営の指針



クリーンウッド法

